

窓口税務課

会計区分	01	一般会計		令和 4 年 度 事 務 事 業 調 書						事業主体	03010000	窓口税務課・保険係		
大事業 C D	12	(目標)	—					中事業 C D	27	(施策)	—			
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—			
小事業 C D	01	こども福祉医療費				事業年度	R03 ～ R12		成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—		
款項目	03	民生費	01	社会福祉費	09	福祉医療費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度

(単位：千円)

	R O 4 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(03 年度) 当初予算額	02年度 決算額
○ 経 費 計	41,308	高校生までの子どもの福祉医療費の給付	40,132	27,914
1 報酬				
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費	41,308		40,132	27,914
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	41,308	基準額・補助率・歳入科目コード等	40,132	
1 国庫支出金				
2 県支出金	8,763		8,347	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	32,545		31,785	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）				
【★7次総 2106】（子育て支援）「医療費の支援」				
経済的な支援として、高校卒業までの子どもの医療費無料化を実施し、子育てにかかる経済的な負担軽減により子育て家庭を支援する。				
事業の概要				
出生から高校卒業までの間、子どもの医療費を無料にし、子育て家庭の費用負担を軽減する。				
事業の実績				
年度	受給者数	受給件数	支給額	
	県単	町単	計	
令和4年度	1,191人	8,233件	9,461件	17,694件
令和3年度	1,213人	8,532件	9,745件	18,267件
令和2年度	1,234人	6,362件	7,596件	14,158件
令和元年度	1,034人	9,196件	7,829件	17,025件
平成30年度	1,040人	9,236件	8,139件	17,375件
平成29年度	1,027人	8,410件	7,715件	16,125件
事業の成果指標				事業の目標値
				単位
				R04 年度末
				R05 年度末
				R06 年度末
R04年度の到達目標（課題・改善策等）				

事務事業評価の結果（1次）	A	R04年度の計画額	41,308	千円
事務事業評価の結果（2次）	A	R04年度の上限額	41,308	千円
<特記事項>				
出生から18歳になる年の年度末までの医療費を負担。 前年比2,052件増 今後も増加予定				

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 ー評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 4 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	03010000	窓口税務課 窓口係			
大事業 C D	13	(目標)		—				中事業 C D	01	(施策)		—				
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—				
小事業 C D	01	人権擁護委員活動事業					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—		
款項目	02	総務費	03	戸籍住民登録費	01	戸籍住民登録費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)												
	R 0 4 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(03 年度) 当初予算額	02年度 決算額				
○ 経 費 計	165	人権擁護委員への謝礼金					164	161				
1 報酬												
2 〜4給料手当等		人権相談の実施 5回／年										
5 災害補償費		(6月、8月、10月、12月、2月)										
7 報償費	60						60	60				
8 旅費		人権啓発紙芝居の実施 (年長の子ども)										
9 交際費		坂祝幼稚園、坂祝保育園、遊々こども園										
10 需用費	11						9	6				
1 消耗品費	11						9	6				
2 燃料費												
3 食糧費												
4 印刷製本費												
5 光熱水費												
6 修繕料												
その他												
11 役務費												
12 委託料												
13 使賃料												
14 工事請負費												
15 原材料費												
16 公財購												
17 備品購入費												
18 負補交	94						95	95				
19 扶助費												
20 貸付金												
21 補てん賠												
22 償利割												
23 投資出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												

○ 財 源 計	165	基準額・補助率・歳入科目コード等	164	
1 国庫支出金				
2 県支出金		人権啓発活動地方委託事業費委託金		
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	165		164	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）	
【★7次総 6201】	（人権尊重・男女共同参画）「人権に関する意識啓発」
【★7次総 6202】	（人権尊重・男女共同参画）「人権侵害などに関する相談の実施」
全国的に人権問題に対する理解と認識は深まっていますが、まだすべての差別が解消されるには至っていません。住民一人ひとりに、あらゆる人権問題に関する意識を浸透させ、人権尊重のまちづくりを進める。	
事業の概要	
住民誰もが人権尊重について理解を深めることができるよう、各イベント時に啓発活動を行うとともに、幼少期からの意識啓発を推進するため、人権紙芝居等を実施する。	

事務事業評価の結果(1次)	—	R04年度の計画額	165	千円
事務事業評価の結果(2次)	—	R04年度の上限額	165	千円
<特記事項>				

【評価】 A拡充・重点化 B計画の承認 C見直し・縮小 D整理・統合 E休止・廃止 ー評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 4 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	03010000	窓口税務課 窓口係		
大事業 C D	42	(目標)		—				中事業 C D	02	(施策)		—			
		(政策)		—						(主要な取り組み)		—			
小事業 C D	01	戸籍コンピュータ化事業					事業年度	R03 ~ R12		成果目標	☐ 成果目標がある		成果指標	—	
款項目	02	総務費	03	戸籍住民登録費	01	戸籍住民登録費	小事業区分	新規・継続			☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度

(単位：千円)												
	R 0 4 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等					前年度(03 年度) 当初予算額	02年度 決算額				
○ 経 費 計	13, 145	戸籍の管理、証明書等の交付					18, 470	10, 911				
1 報酬												
2 〜4給料手当等												
5 災害補償費												
7 報償費												
8 旅費												
9 交際費												
10 需用費	85						85	76				
1 消耗品費	85						85	76				
2 燃料費												
3 食糧費												
4 印刷製本費												
5 光熱水費												
6 修繕料												
その他												
11 役務費	56						53	49				
12 委託料	857						10, 886	8, 938				
13 使賃料	11, 456						3, 026	1, 848				
14 工事請負費												
15 原材料費												
16 公財購												
17 備品購入費							4, 420					
18 負補交	691											
19 扶助費												
20 貸付金												
21 補てん賠												
22 償利割												
23 投資出資金												
24 積立金												
25 寄附金												
26 公課費												
27 繰出金												

○ 財 源 計	13, 145	基準額・補助率・歳入科目コード等	18, 470	
1 国庫支出金	660			
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	12, 485		18, 470	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）

戸籍業務を電算化することにより、適切な情報の管理・運営を図る。
個人情報の漏えいを防ぐため、セキュリティの強化を図る。

事業の概要

戸籍業務の電算化に関し、保守等の経費を支出する。
証明書の広域交付をするための経費を支出する。
※平成14年に戸籍電算化を行い、これまで4回の機器更新を実施済み。（令和4年4月よりクラウド化）
※令和4年4月から個人番号カードを利用したコンビニ交付開始

証明書等を必要とする町民を含めた管内住民の負担軽減が図られる事業であり重要性は高い。運用開始後は個人情報管理の面からも正確性・安全性の確保が求められ、安定的な運用を継続して図っていくことが必要である。

事業の実績

事業の成果指標

事業の目標値

単位

R04 年度末

R05 年度末

R06 年度末

R04 年度の到達目標（課題・改善策等）

事務事業評価の結果（1 次）	A	R04 年度の計画額	13, 145	千円
事務事業評価の結果（2 次）	A	R04 年度の上限額	13, 145	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし

会計区分	01	一般会計		令和 4 年 度 事 務 事 業 調 書							事業主体	03010000	窓口税務課・保険係		
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	33	(施策)	—				
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—				
小事業 C D	10	福祉医療事務経費					事業年度	R03 ～ R12	成果目標	☐ 成果目標がある	成果指標	—			
款項目	03	民生費	01	社会福祉費	09	福祉医療費	小事業区分	新規・継続		☒ 成果目標がない	目標値	—		目標年度	—

(単位：千円)

	R 0 4 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(03 年度) 当初予算額	02年度 決算額
○ 経 費 計	3, 253	福祉医療事務に係る事務経費	3, 151	2, 666
1 報酬				
2 ～4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費	39		51	86
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費	39		51	86
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費	2, 636		2, 507	1, 980
12 委託料				
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交	578		593	600
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	3, 253	基準額・補助率・歳入科目コード等	3, 151	
1 国庫支出金				
2 県支出金	1, 159		1, 140	
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	2, 094		2, 011	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）

福祉医療費受給者の医療費を無料にし、費用負担を軽減するための事務を行う。

事業の概要

福祉医療費受給者の医療費を支給するための事務経費を支出する。

事業の実績

事業の成果指標

事業の目標値

単位

R04 年度末

R05 年度末

R06 年度末

R04年度の到達目標（課題・改善策等）

事務事業評価の結果（1 次）	A	R04年度の計画額	3, 253	千円
事務事業評価の結果（2 次）	A	R04年度の上限額	3, 253	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 — 評価なし

会計区分	01	一般会計	令和 4 年度 事務事業調書					事業主体	03020000	窓口税務課 税務係						
大事業 C D	51	(目標)	—					中事業 C D	20	(施策)	—					
		(政策)	—							(主要な取り組み)	—					
小事業 C D	50	電算処理委託経費					事業年度	R03 ~ R12								
款項目	02	総務費	02	徴税费	02	賦課徴収費	小事業区分	新規・継続	成果目標	☐ 成果目標がある ☒ 成果目標がない	成果指標	—	目標値	—	目標年度	—

	R O 4 年度 予算要求額	当 該 年 度 の 事 業 詳 細 等	前年度(03 年度) 当初予算額	02年度 決算額
○ 経 費 計	5,686		5,726	5,305
1 報酬				
2 〜4給料手当等				
5 災害補償費				
7 報償費				
8 旅費				
9 交際費				
10 需用費				
1 消耗品費				
2 燃料費				
3 食糧費				
4 印刷製本費				
5 光熱水費				
6 修繕料				
その他				
11 役務費				
12 委託料	5,686		5,726	5,305
13 使賃料				
14 工事請負費				
15 原材料費				
16 公財購				
17 備品購入費				
18 負補交				
19 扶助費				
20 貸付金				
21 補てん賠				
22 償利割				
23 投資出資金				
24 積立金				
25 寄附金				
26 公課費				
27 繰出金				

○ 財 源 計	5,686	基準額・補助率・歳入科目コード等	5,726	
1 国庫支出金				
2 県支出金				
3 町債				
4 その他特財				
5 一般財源	5,686		5,726	

事業の目的（何をどのような状態にしたいのか）			
電算システムの保守、業務委託を行いシステムが円滑に動作するようにする。			
事業の概要			
各種システムの適正な作業を実施するため、委託等により機器の保守管理を行う。			
事業の実績			
R 4年度 5,346千円 R 3年度 5,024千円 R 2年度 5,305千円 R 1年度 5,403千円 H30年度 6,471千円 H29年度 4,191千円			
事業の成果指標		事業の目標値	
		単位	
		R04 年度末	
		R05 年度末	
		R06 年度末	
R04 年度の到達目標（課題・改善策等）			
業務委託を行いシステムが円滑に動作し、法改正に伴う事務が滞りなく実施できるようにする。			

事務事業評価の結果（1 次）	B	R04 年度の計画額	5,686	千円
事務事業評価の結果（2 次）	B	R04 年度の上限額	5,686	千円
<特記事項>				

【評価】 A 拡充・重点化 B 計画の承認 C 見直し・縮小 D 整理・統合 E 休止・廃止 ー 評価なし